

## 「地域とともにある学校」への転換に向けた学校運営協議会の推進 【豊後大野市:三重中校区の取組】

### 【第5回「三重町の子どもを育てる会」あり方検討委員会】

令和5年 10月 4日(水)

〔参加〕各学校(三重町内小学校5校、中学校1校)の学校運営協議会委員(地域代表)各2~3名、PTA代表各1名、学校代表各1名

#### ◆内容:ワークショップ

- ①学校ごとに、来年度の取組を整理する
- ②三重町全体で取り組めることの協議
- ③三重町のCSの理念、コンセプトを考える



#### 〔グループ協議で出された意見〕

- ・CS主催で、地域の方と講演会・交流会の実施
- ・「動けるCS」のための組織再編
- ・新たな人材の発掘、人材リストの充実
- ・クラブ活動の講師をすべて地域の方が担って実施
- ・校区の昔のことを知る機会の設定
- ・中学校の校区が広い、小学校のCSと連携した人材確保
- ・CSの環境整備につながる支援 等



### 【第6回「三重町の子どもを育てる会」あり方検討委員会】

令和5年 11月 8日(水)

〔参加〕各学校(三重町内小学校5校、中学校1校)の学校運営協議会委員(地域代表)各2~3名、PTA代表各1名、学校代表各1名

#### ◆内容

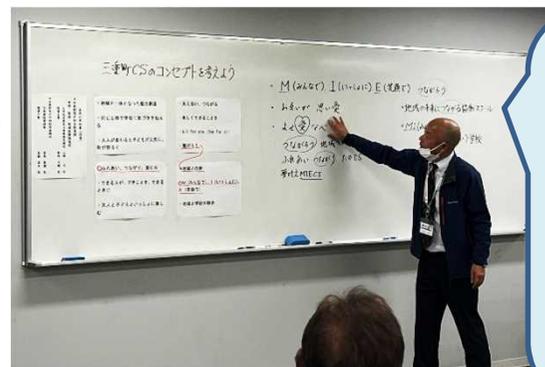
#### (1)三重町のCSコンセプトについて

#### (2)あり方検討委員会で協議し方向性が明らかになった内容の確認

- ①CSの目的と地域の役割を共有し、楽しみながら、長続きするCS活動を創造する。
  - ・コンセプトをつくりイメージを共有
  - ・各学校にサロンを設置
- ②CS活動充実のために、各学校のCS組織を再構築する。
  - ・スクールサポーターの充実、三重町人材バンクの作成
- ③CSが主体となる活動を学校ごとに具現化して取り組んでいく。
- ④三重町を総括するCSコーディネーターの設置を要望する。

#### (3)あり方検討委員会を通して明らかになった課題

- ①小学校と重複する中学校のCS組織体制のあり方
- ②CSによる環境整備に係る安全対策の必要性(けが等の対応)
- ③「三重町の子どもを育てる会」の運営のあり方や協議内容の検討、役割分担



三重町のめざす活動のコンセプトについて、たくさんの意見が出されました。その中から、いくつかに絞られたので、今後「三重町の子どもを育てる会」で最終決定をしていきます。

#### (4)今後の取り組み

- ①2025年の三重町小中一貫教育校スタートにあわせ、三重町のCSは引き続き「あり方」を検討し、学校支援体制を充実させていく(来年度は試行)。
- ②確認できた項目は、担当・期日を定め、取組を進めていく。
- ③課題となる項目は、来年も引き続き協議していく。